

Minity

簡単お手入れマニュアル

Minity : Maintenance Manual

本書は、お客様ご自身で簡単にトラブル解決できるメンテナンス方法をまとめたものです。
是非、お手元に大切に保管してご活用ください。

目 Index

-
- 01 各部の説明

 - 02 インク交換

 - 03 用紙のセット

 - 04 ヘッドクリーニング

 - 05 困ったときの・・・Q&A

 - 06 ランプ点灯と対処方法について

 - 07 注意点:行ってはいけないこと

 - 08 インフォメーションのご案内
-

01 各部の説明

● 部品名称

<ロール紙仕様>

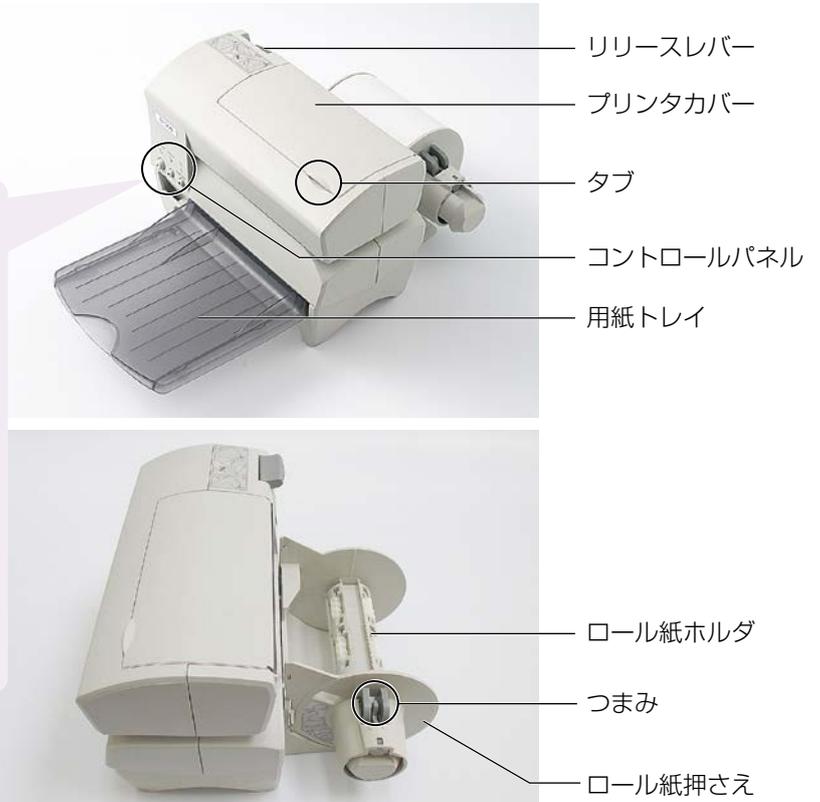
コントロールパネル拡大図

クリーニングスイッチ
/INK



電源スイッチ
/POWER

紙送りスイッチ
/PAPER



リリースレバー

プリンタカバー

タブ

コントロールパネル

用紙トレイ

ロール紙ホルダ

つまみ

ロール紙押さえ

Point

リリースレバー

押し下げる度に用紙クランプ状態（印刷準備状態）、用紙リリース状態（用紙セット待ち状態）を切り替えられます。

- ▶ リリースレバーが上がっている状態：用紙クランプ状態（印刷可能状態）
- ▶ リリースレバーが下がっている状態：用紙リリース状態（印刷不可能状態）

注意

プリンタを設置するときの注意点

- ▶ 用紙セット直後は、紙は一旦後方に進みます。
プリンタ後方に障害物が無いようにスペースの確保をお願いします。

02 インク交換

① 電源がオンであることを確認します。

② タブをつまんで、プリンタカバーを開けます。

③ すでにセットされているインクカートリッジのつまみを引っ張って、インクカートリッジを引き抜いてください。

インクを消費してしまいますので、インクカートリッジ交換以外は、むやみにインクカートリッジを引き抜かないでください。



④ 新しいインクカートリッジを箱から取り出し、透明なプラスチック袋を開けます。

プラスチック袋を開封したインクカートリッジは、すみやかにプリンタに取り付けてください。プラスチック袋から開封した状態で、長時間放置されたインクカートリッジを使用すると、印刷品質が低下する恐れがあります。

⑤ インクカートリッジを、プリンタ本体のインクカートリッジホルダ部分の上方より差し込みます。この時、インクカートリッジの挿入方向を間違えないようにしてください。

プリンタカバーの裏に貼られているラベルも参照してください。

⑥ インクカートリッジ上面を押して、クリック感があるまで確実にやさしく押し込みます。

⑦ プリンタカバーを閉じます。(INK(インク状態)LED が消灯します。)

Point

インクの残量はランプで確認できます

▶ INK LED：インク残量の状態を表します。

点灯	インクカートリッジが装着されていないか、インクが終了しています。インクカートリッジの交換が必要です。
消灯	通常状態です。(インクカートリッジが装着されており、インクが十分にあります)
点滅	インクの残りが少ない状態です。インクカートリッジを交換する準備をしてください。

▶ インクカートリッジはヘッドクリーニングの回数や印字する文字の大きさによって印字枚数が異なります。必ず予備を保管されますようお願いいたします。

03 用紙のセット

- ① プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
電源がオフになっている場合は、電源をオンにします。

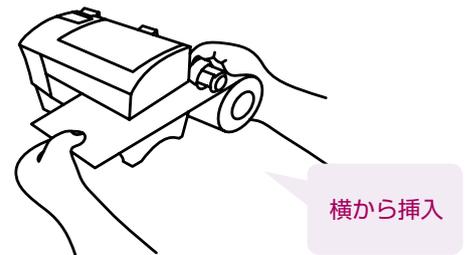
- ② リリースレバーを押し上げ、リリース状態にします。

- ③ ロール紙ホルダにロール紙押えがついている場合は、ロール紙押えのボタンをつまみながら、ロール紙押えをロール紙ホルダから取り外します。

- ④ 使用済みのロール紙の芯がロール紙ホルダに残っている場合は、それを取り除きます。

- ⑤ 新しいロール紙の先端を、10cm程度引き出します。

- ⑥ 引き出したロール紙を、下図のようにプリンタの中央部のスリットに横から挿入しながら、ロール紙をロール紙ホルダの軸に挿入します。



- ⑦ ロール紙を、ロール紙ホルダの奥まで挿入します。

- ⑧ ロール紙押えを、ロール紙ホルダに挿入します。
ロール紙押えは、ロール紙の左右に隙間がなくなるまで押し込みます。

- ⑨ ロール紙が、プリンタ本体にまっすぐにセットされていることを確認します。

- ⑩ 再度リリースレバーを押し、リリースレバーを上がった状態にします。(クランプ状態)

- ⑪ 紙がカットされ、ロール紙の頭出しが実行されます。

Point

- ▶ リリースレバーを押し下げた時に電源が入っていないと、用紙の頭出しがされません。
この場合は、電源を入れた状態でリリースレバーを操作して再度クランプ状態にしてください。

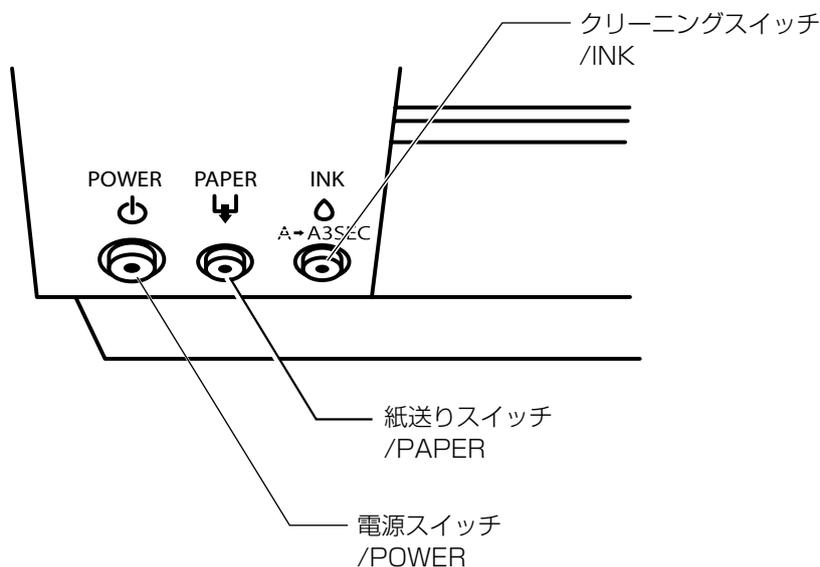
04 ヘッドクリーニング

プリンタのクリーニングスイッチを3秒間押しつづけると、クリーニングを開始します。

クリーニング動作中は電源LEDが点滅しますので、点滅動作が終わるまで(最長1分)お待ちください。

注意

- ▶ 電源LEDが点滅している間(クリーニング動作中)は、プリンタカバーを開けたり、プリンタの電源を切らないで下さい。次にプリンタカバーを閉じた際、または次回電源投入時、再度クリーニング動作を行ってしまうため、インクを浪費してしまいます。



Point

- ▶ 購入時同梱されているインクは、初期動作確認用カートリッジです。購入後、最初に電源を入れた場合は約50%のインクが消費されます。必ず予備のインクをご用意ください。
- ▶ 構造上、黒1色の印刷のみでも4色(CMY+BK)のインクを混ぜて印字を行っているため、カラーインクも同時に消費されます。
- ▶ 3日以上電源をOFFにした場合、次回の電源ON時に強いクリーニングが行われるためインク消費が多い場合があります。

05 困ったときの…Q&A

Q1. 用紙をセットした後、紙が送られなくなったのですが？

A1. リリースレバーが上がっているかをご確認下さい。

Q2. 用紙づまりはどのように処置すれば良いですか？

A2. ・電源を OFF にしてリリースレバーを押し下げます。
 ・カバーを開けてから用紙の除去を行い、再セットをお願いします。

Q3. 用紙の頭出し（位置あわせ）がうまくいかず斜めに印字される。

A3. 用紙セット直後は紙は後方に進みます。
 プリンタ後方に障害物が無いようにスペースの確保をお願いします。

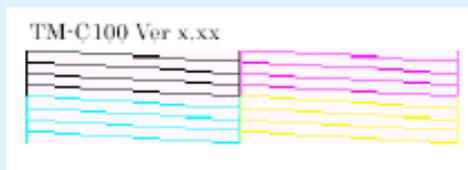
Q4. 印刷しようとしてもプリンタに反応がありません。
 プリンタの故障でしょうか？

A4. テスト印字を行い正常に印字が出るようでしたらプリンタに問題はありません。

👍 Point

テスト印字方法

- ▶ プリンタの電源を OFF にする。
- ▶ 紙送りスイッチを押しながら電源を入れる。
- ▶ 以下の様な印刷ができれば正常です。



セルフテスト印字例

セルフテストが正常に印字できているにもかかわらずプリンタに反応が無い場合は、コンピュータ側に原因がある場合が多くあります。

一度コンピュータやプリントサーバーの再起動をお試しいただきますようお願いいたします。

06 ランプ点灯と対処方法について

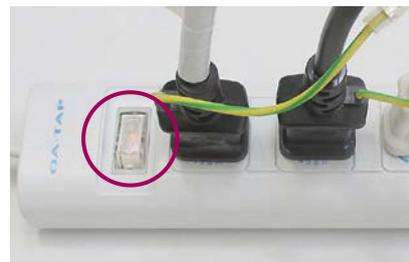
複数点滅している状態の場合は、エラーが発生していますので、下記の表を参照ください。

LED の状態			状態	対処
POWER	PAPER	INK		
点灯	消灯	消灯	通常状態	プリンタが印刷を行っていない、通常の状態です。 対処は特に必要ありません。
点灯	点灯	消灯	プリンタカバーオープン中	プリンタカバーを閉めてください。
点灯	点滅	消灯 / 点滅	用紙制御中	下記の対処方法をお試しください。 ・アプリケーションから印刷命令が送られましたが用紙切れ状態です。用紙給紙装置に用紙が切れている場合は、ロール紙ホルダもしくは ASF に用紙をセットしてください。(4 ページ参照) ・アプリケーションから印刷命令が送られたため、手差し給紙待ちです。手差しで用紙をセットしてください。(4 ページ参照) ・プリンタが印刷予備動作中、もしくは印刷動作中です。動作終了後、自動的に PAPER LED は消灯します。そのままお待ちください。
点滅	消灯	点灯	インク切れ、もしくはカートリッジ未装着	インク切れのため、印刷できません。 新しいインクカートリッジを装着してください。 (3 ページ参照)
点灯	消灯	点滅	インクニアエンド	インクの残量が少なくなりましたが、印刷は通常通り行えます。 交換用のカートリッジをご準備ください。
点滅	点灯	消灯 / 点灯 / 点滅	プリンタ動作中 (クリーニング・初期化など)	プリンタが内部動作中です。 しばらくお待ちいただくと、通常状態に戻ります。
点滅	点滅	消灯	プリンタ動作中 (ヘッド温度調整など)	プリンタが内部動作中です。最長 1 分程度お待ちいただくと、通常状態に戻ります。
点滅	点滅	点灯	オートカッターエラー、 もしくは 故障状態	・速やかに電源を OFF にし、用紙が詰まっている場合は除去ください。 その後、再度電源を ON にしてください。 ・上記対処を行っても状態が回復しない場合は、各インフォメーションセンターに修理をご依頼ください。
点滅	点滅	点滅	故障状態	ヘッドやモーター部品が寿命に到達しました。各インフォメーションセンターに修理をご依頼ください。

07 注意点:行ってはいけないこと

● 絶対に OA タップで電源を OFF にしてはいけません。

集中電源によるプリンタの強制オフなどにより、プリントヘッドが待機位置以外の場所で放置された場合。次の電源オン時に強いクリーニングが入ります。



● むやみに下記の操作を行ってはいけません。

- ・ インク充填中やクリーニング中にインクカバーを開けてしまう。
→インク充填やクリーニングを最初からやり直すことになるため。
- ・ インク充填中やクリーニング中に電源を切ってしまう。
→インク充填やクリーニングを最初からやり直すことになるため。



Point

インク消費を少しでも少なくするために・・・

▶ 運用による改善策

3 連休以上の長期休暇の場合には、電源をオフにせず、電源を入れたままにした方が、クリーニング量が少なくて済みます。

注意

▶ プリンタケーブルを本体から絶対に抜いてはいけません。

→ USB ケーブルを一度抜くと Windows やアプリケーションの再設定作業が必要になる場合があります。

消耗品のご注文について

EMオンラインSHOP

インクカートリッジをはじめ消耗品のご注文は下記 EM オンライン SHOP にて承っております。

<https://shop.emsystems.co.jp/shop/>

※ご利用にはお客様専用の ID・パスワードが必要です。

08 インフォメーションのご案内

Minity /MinityB タイプの操作、故障に関するお問い合わせは各地区の管轄インフォメーションセンターまでお願いいたします。

管轄インフォメーションセンター	対象	電話番号	FAX 番号
東京インフォメーションセンター	北海道、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県の調剤システムをご利用のお客様	050-5577-2793	03-5956-0125
	E-mail	tkinfo@emsystems.co.jp	
東京インフォメーションセンター【医科】	北海道、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県の医科システムをご利用のお客様	050-5577-5208	03-5956-0125
	E-mail	hc_info@emsystems.co.jp	
東北インフォメーションセンター	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県のお客様	050-5577-5207	022-224-0821
	E-mail	tohokuinfo@emsystems.co.jp	
中部インフォメーションセンター	富山県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県のお客様	050-5577-5206	052-202-0068
	E-mail	ngoinfo@emsystems.co.jp	
関西インフォメーションセンター	滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県の調剤システムをご利用のお客様	050-5577-5205	06-6393-2111
	E-mail	kansaiinfo@emsystems.co.jp	
関西インフォメーションセンター【医科】	滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県の医科システムをご利用のお客様	050-5577-5209	06-6391-2128
	E-mail	hc_info@emsystems.co.jp	
コスモシステムズ（株） カスタマーサポートセンター	中国・四国地方のお客様	050-5577-5201	082-270-0688
	E-mail	cosmoc@cosmo-s-systems.com	
九州インフォメーションセンター	九州全域、沖縄県のお客様	050-5577-2794	092-481-8380
	E-mail	fukuoka@emsystems.co.jp	

操作お問合せ	月～金：AM 8:40～PM 8:00 / 土：AM 8:40～PM 6:00 日・祝日：AM 8:40～PM 6:00（調剤システムのみ）
障害受付	月～金：AM 8:40～PM 9:00 / 土：AM 8:40～PM 6:00 日・祝日：AM 8:40～PM 6:00
<ul style="list-style-type: none"> ●PM 8:00～PM 9:00 入力操作方法やレセプト（エラー連絡表等含む）に関するお問い合わせをいただきましてもご回答が次営業日以降となる可能性がございますのでご了承ください。 ●日・祝のみ大阪本社で一括して受け付けさせていただくため電話が転送されます。ご了承ください。 なお、日・祝は調剤システムと障害受付のみ営業しております。 	

よくあるお問い合わせ HP（FAQ サイト）

お客様よりいただくよくあるお問い合わせ（FAQ）を下記に記載しております。
インフォメーションセンターとあわせてご活用ください。

<http://emsystems.co.jp/faq>

※ご利用にはお客様専用の ID・パスワードが必要です。